

鳥羽・真珠のふるさと振興事業



全国写真コンクール

募集期間

平成30年 6月1日～平成31年 1月31日

入賞

賞状ならびに副賞として

| | | |
|------|-----|-------------|
| 最優秀賞 | 1作品 | 10万円相当の真珠製品 |
| 優秀賞 | 2作品 | 5万円相当の真珠製品 |
| 入選 | 5作品 | 2万円相当の真珠製品 |

全国の月と島の写真を募集します

鳥羽市は世界の真珠王御木本幸吉が世界で初めて真珠養殖を発明した地であり、真珠への関わりが深く、真珠のまちとして市内外にPRをしてきました。

鳥羽市には4つの有人離島があり、古くから海と向き合いながら、独自に文化を育んできました。日本には様々な有人離島があります。有名なものから、あまり知られていないところまでありますが、ひとつひとつがその島ならではの景色、魅力など古き良き日本の歴史、風土が溢れています。そこで、改めて真珠の文化的価値を再認識するとともに、古くから受け継がれてきた真珠と島の魅力を全国にPRするために「月」を真珠と重ね、「月と島」の全国写真コンクールを開催します。



全国写真コンクール

募集期間

平成30年 6月1日 ~ 平成31年 1月31日

※当日付けメールまで有効

募集規定

①募集内容について

・全国の有人離島と月が入った写真

②写真規定について

ファイル形式：JPEG

ファイルサイズ：8MB

※フチなしのカラー写真

※濃度、彩度、ホワイトバランスなどの全体的な色調整は可能

※スマートフォン等で撮影した写真も応募可能

応募方法

下記の必要事項を記載し、応募写真を添付した上で電子メールにて応募してください。応募作品はお1人3点まで可能とします。

(必要事項)

- ・ 氏名
- ・ 年齢
- ・ 住所
- ・ 電話番号
- ・ 写真の点数
- ・ 写真に関するタイトル、離島名やコメント

応募作品の選考

審査員

加藤 庸二 (日本写真家協会会員)

小島 愛之助 (公益財団法人日本離島センター専務理事)

阪本 博文 (Dog-age)

筒井 三四郎 (有限会社ツツイスタジオ代表 / 日本広告写真家協会会員)

中村 欣一郎 (鳥羽市長)

ご応募いただいた作品は厳正な審査をもって、8作品を入賞作品として選定いたします。なお、審査に関するお問い合わせには一切お答えできませんのでご了承ください。



応募条件

- ①応募者本人のオリジナル作品であること
- ②法令、公序良俗に反しないこと
- ③第三者の著作権、肖像権その他の権利を侵害しないこと
- ④展示会、コンテスト、雑誌などに投稿していない作品であること
- ⑤撮影者本人による応募であること(※複数名での応募はできません)

入賞作品の公表

入賞作品は、選定されたご本人に直接通知した後、鳥羽市ホームページにて発表します。応募写真とその写真に関するタイトル、離島名、コメント、応募者の氏名を公表いたしますので予めご了承ください。(平成31年3月頃発表予定)

入賞作品の取り扱い

入賞した作品は、鳥羽市の離島振興を促進するための情報発信(ホームページ、パンフレット、ポスター等)に使用するものとします。また、情報発信に使用する際に、必要に応じて市が一部加工、修正を加えたうえで使用することが出来るものとします。

応募・お問い合わせ先

応募先 (メール送信先)

kikaku@city.toba.lg.jp

上記のアドレスに件名を【月と島 全国写真コンクール】として送信して下さい。

※送信データが大容量になると受信側でエラーを起こす場合がありますので、1メールあたり8MB以内で送信してください。

お問い合わせ先

〒517-0011 三重県鳥羽市鳥羽三丁目1番1号

鳥羽市役所企画財政課企画経営室

TEL : 0599-25-1101